

◆◆寄居町三月議会報告◆◆

三月議会は2025年度予算の審議をすることが重要な役割です。2月25日(火)から3月19日(水)の間開催され、町長の所信表明、一般会計予算・国民健康保険特別会計予算・後期高齢者医療特別会計予算・水道事業会計予算・下水道事業会計予算・公設浄化槽事業会計予算の審議、及び26の議案審査と一般質問がおこなわれました。

■今年度予算で評価すべき新たな町民サービスの向上策がある一方、評価できない項目もあります。

(○は評価するもの ●は評価しないもの)

○子ども家庭センター運営事業の拡充

1457万円

○放課後児童健全育成事業

1726万円

○5才児健診事業開始

167万円

○ナトリウム・カリウム比普及事業

28万円

○乳がん検診率向上事業

42万円

○公共施設等大規模改修事業

8億211万円

○デマンドタクシー運行事業

3607万円

○まちなか居住促進補助金

若年層及び子育て世帯が寄居駅・男衾駅の居住促進区域内に住宅を取得する場合、最大で80万円補助。新規住宅だけでなく中古住宅取得も対象に拡大
1640万円
●保育所の児童に体操・英語教室。そもそも子どもの発達をどう考えているかが問われる事業です。
331万円
●地域通貨ヨリカ事業として寄居町合併70周年を記念してのポイントバックキャンペーンなど行います。ヨリカを使えない使わない人との格差が広がっています。
1億4285万円

党議員団の予算・決算、条例改定への賛否

①一般会計予算案 【反対しました】

○国からくる住民税均等割が非課税世帯への3万円の給付以外、町民への物価高騰への生活支援がありません。毎月のように物価が上がり、食費はもろのことガソリンや灯油、電気代、4月からは水道代も上がるということで、食費も含めもう削れるところはないという声も聞かれます。国の給付金待ちではなく、町としての支援が必要です。

○給食の無償化・保育料の無償化が近隣の自治体で進んでいます。若い子育て世帯の人口の流出も懸念されます。給食費・保育料の無償化を進めるべきです。

○農業の施策があまりにも貧弱です。生産物の価格保証や学校給食への積極的な利用などで、安心して農作物が作れる施策が必要です。長期的展望・大局的な予算を組むべきです。

②国民健康保険特別会計予算

【反対しました】

赤字分が全て被保険者負担になっています。一般会計からの繰り入れを行い、国保税を低減すべきです。

③後期高齢者医療特別会計予算 【反対しました】

75歳以上の方は年金収入のみの方が大半です。負担の重い保険税では医療から遠のき手遅れになってしまいます。後期高齢者を国保から切り離す制度の廃止を国に求めるものです。

④道事水業会計 【反対しました】

水は生きていくための源です。生活困窮世帯に町独自の軽減施策をすべきです。

■公設浄化槽事業特別会計予算、下水道会計予算及び21の議案について 【賛成しました】

*一般会計予算に対する付帯決議 【反対しました】

原口議員と3名の賛成者による付帯決議が議案として出されました。一般会計そのものに反対しているので、付帯決議がつけられることにも反対しました。他に3名の反対がありました。

付帯決議が出された背景には、鉢形と折原小の統合小の設計予算が組まれたことがあります。一部議員の何が何でも9年生の義務教育学校にして校長先生を小中で一人にさせたいという意図があります。教育委員会は小学校・中学校に校長を一人ずつおいて丁寧に進めたいと何度も会議で言っているのですが、「聞く耳持たず」なのです。(浅見)



◆ 浅見玲子議員 一般質問要旨 ◆◆

一、子育て支援について

①保育料の無償化について

【問】深谷市、行田市、上里町に続いて熊谷市が4月から保育料を無償化します。熊谷市に続いて保育料を無償化する考えはありませんか。

【回答】本町でも無償化について考えていましたが、無償化が町に定着する要因になるという分析はできていないこと、深谷市の無償化以降、深谷市に転出した世帯数や税収に対して、無償化のための財源等を総合的に判断して今回は保育料の無償化の予算要求はしませんでした。今後国の制度に基づく幼児教育・保育の無償化や近隣の動向を踏まえて検討していきます。

②保育士の処遇改善について

【問】民間の保育士の賃金は町立保育園に比べて低いが、引き上げる計画はありますか。

【回答】現在民間の保育士一人当たり13000円補助金をつけています。今後国の公定価格を考慮しながら検討します。

③放課後児童クラブの指導員の確保について

【問】指導員のなり手が見つからない、離職してしまうという話を聞いていますが指導員の賃金アップを考えられませんか。

【回答】寄居町学童保育の会からは、なり手不足の相談はありません。賃金については委託という形をとっており、国の基準単価は年々上がっています。今後そういった相談があれば対応を検討します。

④(仮称)城南小学校の放課後児童クラブについて

【問】当該保護者から敷地内にできるか不安の声が上がっていますが、計画はどうなっていますか。

【回答】まだ放課後児童クラブのことまで議題に上がっていません。子育て施設に関しては子育て支援課で検討することになります。

二、健康長寿事業の積極的展開について

①後期高齢者健診について

【問】高齢者の貧血は命取りと言われます。高齢者健診に貧血検査を加えることはできませんか。

【回答】血液検査に貧血を加えると総額で271724円かかるので考えていません。

【問】認知症予防のために、問診を充実させて聴力や運動機能の検査をすることはできませんか。

【回答】運動機能検査は75才以上の方にはハードで困難なので、医師の診断を受ける際歩いたり座ったりする様子を見てもらうことがベストだと考えます。

②老人福祉センターについて

【問】老朽化が著しく雨漏りもあります。建て替えや改修の計画はもうなっていますか。

【回答】寄居町公共施設等総合管理計画に基づく個別計画で令和8年から17年の間に大規模改修を行う方針です。

子育て支援 (近隣自治体)

保育料無料

深谷市・行田市
上里町に加え
熊谷市(4月から)
神川町、小鹿野町
給食費無償
横瀬町・皆野町・
長瀬町・神川町・
美里町・小鹿野
秩父市(4月から)
本庄市は第2子以降
上里町3分の1補助



えー！
後れをと
ってる…



◇大澤博 議員 一般質問要旨◇

一、「愛のりタクシー」本格運行について

町外便実証運行の結果約95%が、小川日赤です。

アンケート結果をふまえて、利便性の向上について伺います。

【問】本格運用のダイヤはもうなっていますか。

【回答】小川日赤便を実証運行と同様で、一日あたり午前・午後2往復、合計4往復です。

【問】午前中の8時台発に1便増やしてほしいという声がありますが、実現できませんか。

【回答】今後の利用状況を踏まえながら、必要に応じて最適なダイヤ設定を検討します。

【問】寄居駅と男衾駅からだけでは、駅まで行くのにデマンドタクシーを使わなくてはなりません。自宅からの運行で利便性を向上できませんか。

【回答】乗合方式であることから、到着時間が定まらないこと、乗車時間が長くなってしまうこと、また十分な便数が確保できないなどにより、現在は考えていません。

二、水道料金に減免制度を

安全・安心な水道水を届けるためという理由で、4月1日から水道料金の改定が行われ平均22%値上げされます。物価高騰に追い打ちをかけるものです。町民生活を守るために水道料金について質問します。

【問】水道料金未払いの人への対応はどうなっていますか

【回答】督促状を送付、電話による催促と対面にて納入依頼等様々な手段を講じても納入のない場合、法令及び寄居町条例に基づき、給水を停止します。

【問】水道料金の減免制度が、漏水時と生活保護者にはあります。減免制度を非課税世代に拡大できませんか。

【回答】減免を拡大する考えはありません。

三、訪問介護所に町から助成を

国の訪問介護の基本報酬の引き下げにより、訪問介護事業所の経営は危機的状態です。誰でも年をとり、訪問介護は必要な事業です。訪問介護事業所への支援について伺います。

【問】国の報酬の引き下げと、人手不足により経営危機にある事業所へ、町から支援はできませんか。

【回答】訪問介護サービスは、市町村の枠を超えて提供されているので、国または県において一律に支援を講じることがベストであると考えます。今後の国や県の動向を注視していきます。

四、地域通貨を全町民に

【問】地域通貨(ヨリカ)は地域内経済活性化の効果があります。誰もが使えるプリペイドカード式のヨリカ1000円を全町民に配布できないかお聞きします。

【回答】現在ヨリカ利用登録者は町内外合わせて1万212人になりました。一律にヨリカポイントを全町民に配布することは、整備費やそれによってプレミアムポイントが付けられなくなるなど事業の費用対効果から適当でないと考え、実施の予定はありません。

水道料金 支援

本庄市は、
値上げへの
負担軽減措
置として、4
か月水道基
本料金無料
になります。

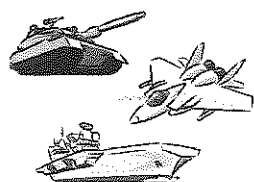
寄居も
がんばっ
て！



軍事費を削
って国民生活
守れの声をご
一緒に！

2025年度の政府予算から見えるもの

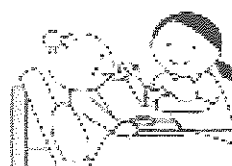
3月31日、政府の予算案が自民・公明、維新の会が賛成して、成立しました。8兆7千億円という空前の軍事費はそのまま、その中身は他国を攻撃するための武器の購入や装備のためのものです。しかも、維新の会は、高校無償化と医療費の4兆円の削減を政府に吞ませたということです。4兆円の医療費削減は、私たちをなるべく医療にかからせないようにするということです。



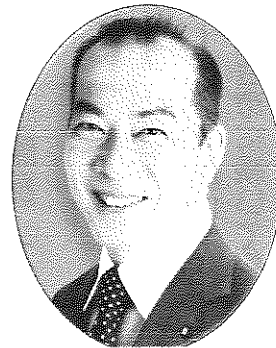
大盤振る舞いの軍事
費 8兆7千億円



保険を使わず、薬
屋さんで買わせる。



介護報酬切り下げ
利用料引き上げ



裏金が大問題になって企業団体献金禁止の世論が高まり、野党が禁止法案を提出しました。これに与党と一緒に反対したのが国民民主党です。維新の会や国民民主党が増えても政治は変わりません。

アメリカにも大企業に忸度しない日本共産党が伸びてこそ、政治は変わります。7月の参議院選挙では、日本共産党を大きくしてください。

比例は日本共産党、埼玉選挙区は伊藤岳をよろしく願います。